

島々の話題 ISLANDS' TOPICS

11/8

「紅葉ウォーキング」開催

11月8日、紅葉ウォーキングを開催しました。

総勢128名の方がさわやかな秋風に吹かれて、弓削地区をウォーキングしました。今年は、1歳から84歳の方まで幅広い参加があり、思い思いの楽しみ方をされていました。せとうち交流館を出発し、弓削大橋を渡って佐島まで行き、折り返してせとうち交流館に帰る5キロコース、弓削大橋から久司山を巡ってせとうち交流館に帰る9キロコースが設定され、それぞれが体力に合わせて歩きました。ウォーキングで汗を流した後は、保健栄養推進員の作ったおいしいうどんとおにぎりをいただいたり解散しました。



11/16

第2回「かみじま てしごと市」

11月16日、弓削港のひだまり公園において、第2回「かみじま てしごと市」が開催され、晴天にも恵まれ多くの方で賑わいました。

このてしごと市は、ものを作る人と使う人、食べる人が直接交流し、対話を楽しむことで、てしごとの魅力を分かち合おうと島おこし協力隊が企画したものです。第2回となった今回は、上島町および近隣の地域で手づくりのものをづくりをされている24組のグループが自慢の品々を出品しました。

食べ物部門では、「郷土のあったかお汁」をテーマに、上島の磯なべ、山梨のほうとう、八戸のせんべい汁、灘の粕汁などが出品され、食べ比べを楽しみました。また、ゴミ減量のため、お椀と箸の持参を呼びかけたところ、多くの方に協力いただくことができました。ありがとうございました。

その他、ガラス彫りや竹細工、陶芸体験の展示もあり、子どもから大人まで、オリジナルの作品づくりを楽しんでいました。次回は、春の開催予定です。(開催日については、町内掲示板、HPなどでお知らせいたします。)



11/16

上島町文化公演会

11月16日、せとうち交流館において、上島町文化公演会が開催されました。

今年は、テレビでおなじみの三遊亭好楽さんと三遊亭鯛好さんをお招きしての落語会でした。

当日は約300人の方が訪れ、会場は満員となり、平成25年度上島町文化公演会は大爆笑のうちに幕を閉じました。



上島町文化祭が開催されました

10月26日から11月17日までの期間、上島町の各地区において、文化祭が開催されました。本年は10月27日に生名小学校体育館で総合開会式が行われ、10月26日、27日は生名地区が、11月2日、3日には魚島地区、岩城地区が、11月16日、17日は弓削地区が、それぞれ展示部門、芸能発表部門において1年間の成果を発表しました。文化協会をはじめ個人の有志、学校・保育所などさまざまなジャンルの出展、出演をいただき、延べ約2,000人の方が会場を訪れました。期間中は趣向を凝らした展示やおもてなしで大勢の方でにぎわい、島々が本格的な秋の訪れとともに文化の色に染まりました。各地区間の作品、出演の交流も年々増えています。



11/10

2013 上島町産業まつり & しまなみ・かんきつフェスタ2013

11月10日、愛媛県今治支局産地育成室技術普及グループ岩城駐在所において、2013上島町産業まつり「大収穫祭！青いレモンまつり」と「しまなみ・かんきつフェスタ2013」が同時開催され約1800人の人出で賑わいました。本会場入口では、恒例のレモンオブジェが迎え記念写真を撮られる方もおられ、レモンコンテストや農産物品評会に町内外から多数の出品があり農作物の出来栄を競いました。また、青いレモン料理コンテストでは、最終審査に残った6組が料理を競い合い、青いレモンカクテル講座や、旨いもんバザー等が催されました。かんきつフェスタでは、島本陣岩城太鼓の演奏や技術セミナー、みかんの収穫体験、JA越智今治による中生温州みかんコンクールや銘柄産地の果実展示や試食、瀬戸の晴れ姫ジュース試飲、餅まき等が行われました。



レモンコンテスト【最優秀賞】青いレモン大賞 岩城 岡野英明 氏（上写真左）
青いレモン料理コンテスト【最優秀賞】浜松市 奥名 卓 氏（上写真右）



「レモンコンテスト会場」出品数89点



恒例の餅まき



「上島レモン四兄弟」のお出迎え



賑わっている「旨いもんバザー会場」

11/17・23

《生名・岩城》

亥の子

生名地区では11月17日、岩城地区では11月23日に「亥の子」が行われました。

家々を亥の子石をつきながら回っている元気な子どもたちの声がこだましていました。

来年も無病息災でありますように！



生名地区



岩城地区

11/21

《岩城》

でべそおばちゃんとレモン懐石づくり

11月21日、岩城小学校5年生が農家レストラン「でべそおばちゃん」の店でレモン懐石づくりを体験しました。この取り組みは愛媛県の食文化普及講座の一環で、毎年恒例の行事となっていて、児童だけでなく、先生の楽しみにもなっているようです。



この体験では、レモンの皮を器にした『レモン寿司』やレモンポークと野菜をレモンのスライスで巻いた『トンだレモン』などレモンをまるごと使った料理を作りました。でべそおばちゃんたちにコツを教えてもらいながら、児童はレモンと格闘し、調理後は自分たちで一生懸命作ったレモン懐石を笑顔で残さず食べていました。でべそおばちゃんに質問をする時間には積極的に意見交換が行われ、活気溢れる交流のひとときとなりました。

11/9・10

「限りある今この瞬間を胸に。」 第43回 商船祭

11月9日、10日の2日間、弓削商船高等専門学校において、第43回商船祭が開催されました。今年のテーマは、「限りある今この瞬間を胸に。」で、校内では、バザーや様々な出し物、教室では各種研究成果の発表や展示、実演等が行われ、大勢のお客さんで賑わっていました。



11/23

上島町は宮城県山元町の復興を応援します！ 復興に向かって！イチゴ・ホッキ貝採ったど

11月23日、東日本大震災で被災した宮城県山元町において、今年で3回目となる「山元町ふれあい産業祭」が、秋晴れのもと役場駐車場を会場に開催され、上島町も参加しました。趣向を凝らした様々な催しに32,000人の来場があり、会場は終日大盛り上がりでした。イベントの目玉は、震災により大打撃を受けた山元町の農水産業の復興を印象付けようと大型ハウス団地で本格生産の始まったイチゴと沿岸の漁場から瓦礫を取り除かれ操業が再開されたホッキ貝の試食が先着1,000人に振る舞われました。

上島町は、北は北海道から南は宮崎まで全国各地の自治体が集まる復興支援ブースで柑橘を中心に上島町の特産品を販売し、山元町に被災地支援のため派遣している岡本恭典係長も加わって来場者にホットレモンの試飲をサービスしました。

なお、今回のふれあい産業祭の売上金83,500円と11月10日に開催した上島町産業まつりの山元りんごの売上金16,700円は山元町の復興のための寄附金として贈りました。



【オープニングセレモニーでのテープカット】



【上島町から出店した復興支援ブース】

11/26

《岩城》

岩城造船 S2339番船 進水式

11月26日、岩城造船において、岩城小学校の児童が進水式の見学を行いました。進水式では、児童らが支綱（しこう）切断の儀式に臨み、次々とシャンパンを船体につけ、割っていききました。最後に銀の斧でシャンパンが割られると、同時にくす玉も開かれて、五色のテープとともに、色とりどりの風船が宙に舞いました。

続いて、岩城造船株式会社檜垣 巧代表取締役から児童に記念品が手渡されました。児童らは少しずつ海へと滑る新造船を見上げ感嘆の声を上げていました。そしてその船をバックに記念撮影が行われました。最後に、一般的に安産のお守りとして珍重されている支綱（しこう）が岩城小学校に寄贈されました。



11/24

かみじま 福祉フェスタ2013

11月24日、せとうち交流館及び弓削港駐車場において、「かみじま福祉フェスタ2013」が開催されました。これは、上島町社会福祉協議会と関係機関が協働し、誰もが安心して生活できる福祉のまちづくりを推進することを目的に開催されています。今回は「助けたい人の想いを受け入れる助けられるチカラを高めよう」をスローガンに、上島町社会福祉協議会事業紹介のパネル展示や、特定非営利活動法人まちづくり支援えひめの代表理事前田眞さんによる記念講演、町内の保育所園児から高校生が作成した福祉作品の展示等が行われました。



11/27

上島町の活性化に向けた連携・協力協定締結!!

11月27日、弓削総合庁舎3階会議室において、上島町と上島町内の金融機関との「上島町の活性化に向けた連携・協力協定」を締結しました。

当日は、上村俊之町長と各金融機関の代表者が協定書に署名を行いました。

この協定により、それぞれが保有する情報やノウハウ等を有効活用し、地域産業の振興や活力ある個性豊かな地域経済の発展、また、上島町における重要施策などへの取り組みが期待されます。なお、協定を締結された金融機関は左記のとおりです。

【協定を締結された金融機関】

- ・株式会社愛媛銀行
- ・越智今治農業協同組合
- ・弓削漁業協同組合
- ・岩城生名漁業協同組合
- ・魚島村漁業協同組合



11/29

海上自衛隊 掃海艇 ゆげしま 上島町へ表敬訪問

11月29日、海上自衛隊第45掃海隊所属の掃海艇「ゆげしま」の乗組員が上島町を表敬訪問しました。

この表敬訪問は、掃海艇「ゆげしま」命名由来の弓削島を訪問し、その地域の知識を深めるとともに、海上自衛隊に対する信頼の醸成を図り、地域社会との関係を育成することを目的として行われ、当日は弓削神社へ参拝後、弓削総合庁舎へ表敬訪問し、掃海艇「ゆげしま」の金野船務長から上村町長へ船の写真と盾が贈呈されました。

12/1
《弓削》

老人クラブ寿会と上弓削地区愛護班 との交歓会

12月1日、緑ヶ丘町営住宅の公園において、上弓削地区の老人クラブ寿会と上弓削地区の愛護班との交歓会が開催されました。

交歓会ではグラウンドゴルフが行われ、寿会の方が審判、子ども達がグラウンドゴルフをプレーし、順位を競いました。

当日は天気も良く、充実した一日となりました。

10/18
《岩城・生名》

アコウの稚魚放流

10月18日、岩城・生名漁場において、岩城生名漁業協同組合によるアコウの稚魚1,800尾の放流が行われました。

これは、岩城・生名海域の資源保全と環境保護のため毎年組合員の手により行っているものです。

放流によって、当該海域が豊かな漁場となり、さらには漁獲量が増え魚の安定した供給が期待されます。

8 cmほどの稚魚は、放流されると勢いよく泳ぎ出していました。

11/6
《岩城》

お魚キャラバン

11月6日、岩城保育所において、魚食普及活動の一環としてお魚ママさんによるお魚キャラバンが実施されました。

まずは魚と海をテーマにした人形劇を見たあと、実際にブリに触らせてもらいました。その後、お魚ママさんがブリをさばくのを見て、ステークにしてみんなで食べました。園児たちは残すことなく、きれいに平らげていました。



岩城橋事業化記念 第4回かみじま音楽祭inいわぎ〜ふるさとをひとつに〜

12月8日、岩城総合支所大ホール、岩城港周辺、岩城開発総合センターにおいて、「岩城橋事業化記念 第4回かみじま音楽祭inいわぎ」が開催されました。今回のテーマは「ふるさとをひとつに」で、まず第Ⅰ部の町民音楽祭では、岩城小学校、魚島小中学校、弓削小学校、生名小学校、弓削小学校、岩城中学校、弓削高等専修学校、弓削商船高等専門学校による合唱、合奏が行われ、最後に会場全員で「太陽のメロデー」が合唱されました。また岩城港周辺では各種バザー、ウオシマックス、弓削商船高等専門学校軽音楽部、岩城洋楽部によるバンド演奏、島本陣岩城太鼓による太鼓演奏が行われ、第Ⅱ部「BEGINコンサート2013〜帰郷〜」では、900人を超える人が岩城開発総合センターに詰めかけ、最後は、岩城洋楽部のメンバーとBEGINによる「島人ぬ宝」が演奏され、約3時間のコンサートに会場は大変盛り上がりしました。

音楽祭全体を通じ、出演者、観覧者が一体となったまさに「ふるさとをひとつに」のテーマどおりのイベントとなりました。



魚島小中学校



岩城小学校



生名小学校



弓削商船高等専門学校



弓削小学校



弓削高等学校



ウオシマックス



岩城中学校



弓削商船高等専門学校軽音楽部



島本陣岩城太鼓



BEGINコンサート2013〜帰郷〜



岩城洋楽部